スノーシュー体験

2026年度版

スノーシューとは、日本で昔から使われている「かんじき」の西洋版であり、
「雪上を歩くための道具」です。

ねらい 内　容	冬の大自然を観察しながらスノシューを履いて雪上を歩くことにより、スノーシューの機能を体験できます。 雪上ハイクやアニマルトラッキング等、年齢層や活動時期に合わせて内容を組み立てましょう。
対　象	小学生～
期　間	冬季（雪が積もっているとき）
人　数	100名
集合場所	自由
活動時間	１時間～２時間
活動場所	自然の家敷地内
持ち物	雪遊びができる服装、帽子、手袋、長靴やスノーブーツ、厚手の靴下など
貸出品	スノーシュー（大人用、子ども用）、ストック
施設職員	説明：　なし　　対応：　なし 団体の指導者主体で実施してください。 貸出品が必要な場合は、職員までお申し出ください。
留意事項	・自分勝手な行動を慎み、班員全員で行動することを徹底する。 ・全体の行動を見ながら、休憩をとる

指導者の支援活動

1　用具の確認
2　用具の使用方法の説明
3　活動中の注意事項確認
4　事後指導

子ども達の活動（班）

1　スノーシューの使い方の確認
2　ストックの使い方の確認
3　ルールを守る
4　ふりかえり

■活動展開例

【例】自然の家玄関 →野草の丘→ブランコブリッジ横→キャンプ場→自然の家玄関（1.0ｈ）

↑ スノーシュー